金山の小さなオープンスペース

small open spaces in Kanayama

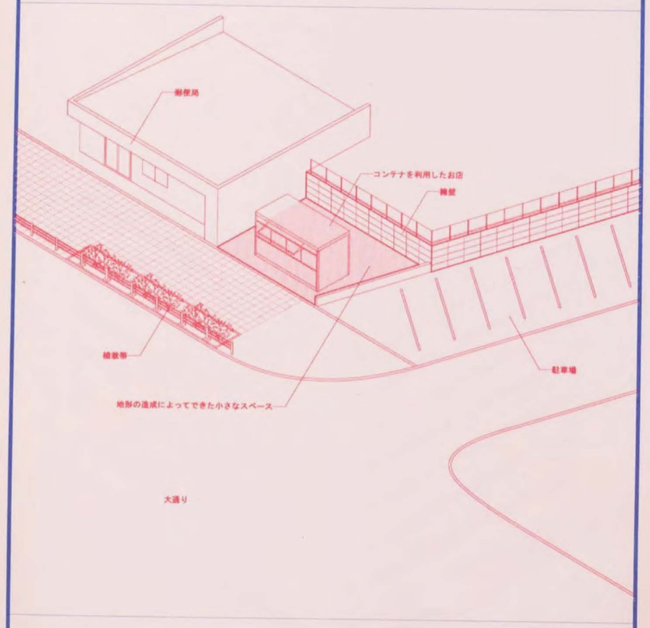
まちは基本的に道路・駅前広場・公園などのパブリックスペースと、住宅などのプライベートスペースからできています。
しかし、実際に金山のまちを散策してみると、パブリックともプライベートとも言い切れない曖昧な場所がたくさんあることがわかりました。

道路と建物の角度の違いによってできたスペース
熱田台地の地形や線路の影響でできた空地
不整形な街区にできた余白

など、法的な土地所有は決まっているが見た目にはみんなに共有されているように見える場所です。
これらの小さなオープンスペースは、現状でも小商いに使われていたり、たたずんでいる人がいたり、まちなかの居場所になっています。将来的にもまちの「にぎわい」や「ふところの深さ」といった魅力をつくる可能性を秘めていると考えます。

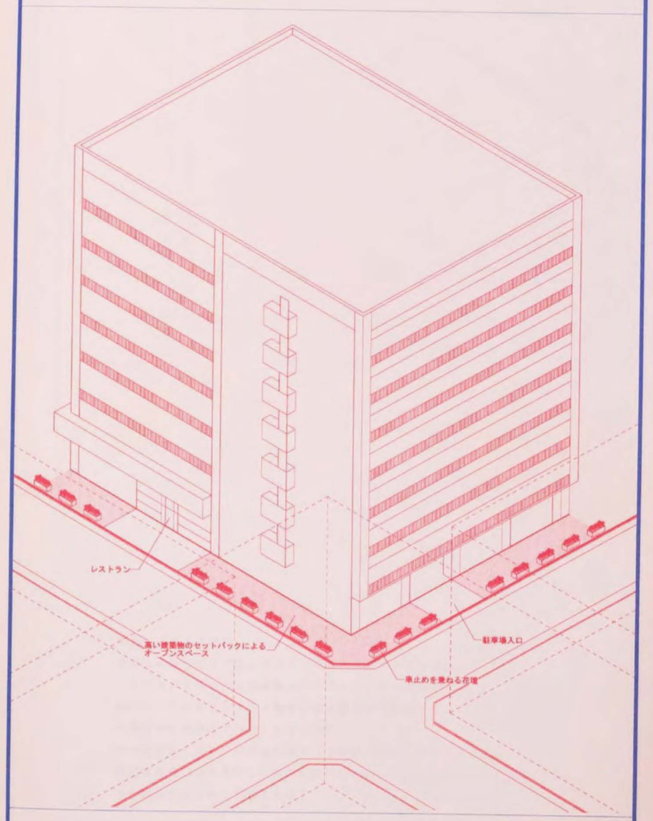
エリア全体から探し出し、特徴的なものを図解しました。

熱田台地の地形を造成してできた小さなオープンスペース



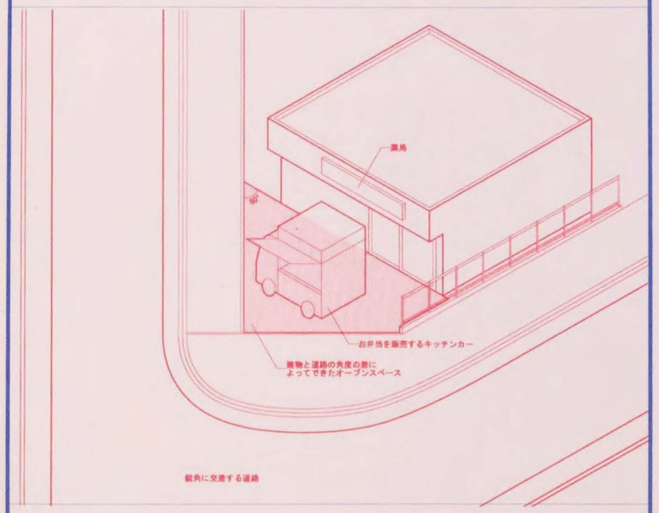
熱田台地の地面は周りに比べ８ｍほど高く、
台地と平地のあいだには造成された擁壁が多くある。
ここは擁壁と道路のあいだの小さなオープンスペース。
植栽帯があり自動車がアクセスできないため駐車場にはできない。
コンテナを利用した小さなお店が営まれている。

高い建物のセットバック



金山駅周辺の用途地域は商業地域と近隣商業地域になっている。
背の高い建物は高さ制限の緩和のため、道路側にセットバックした空地を設けている。
ここには車止めを兼ねた花壇が並べられている。

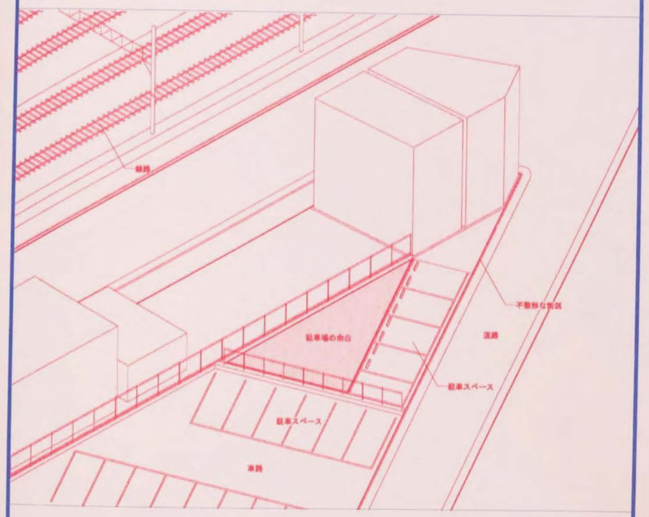
鋭角に交差する道路の角地



鋭角に交差する道路。
道路と建物の角度の差によってできた小さなオープンスペース。
ここにはお昼頃にお弁当を販売するキッチンカーが来ている。
金山エリアは第二次世界大戦後の戦災復興都市計画でも、
大規模な区画整理が行われなかった。
そのため古くからの複雑な町割り（不整形な街区）が残っている。
大規模な区画整理が行われなかったのは、金山エリアには神社やお寺が
多くあったからだと推測される。

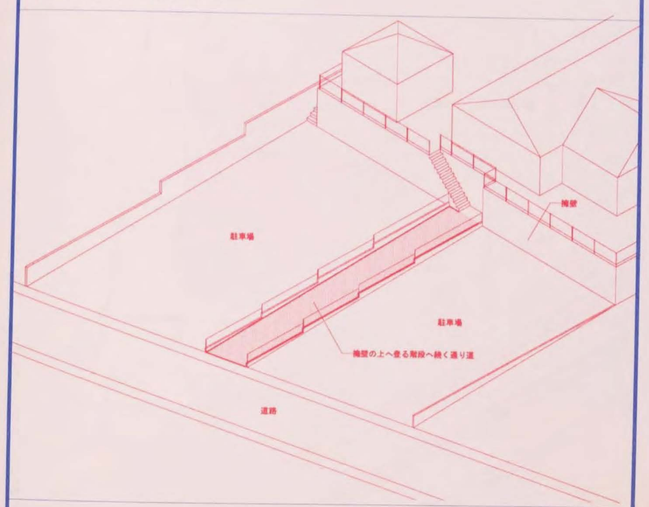
不整形な街区

不整形な土地に並べた駐車スペースと車路以外の余白



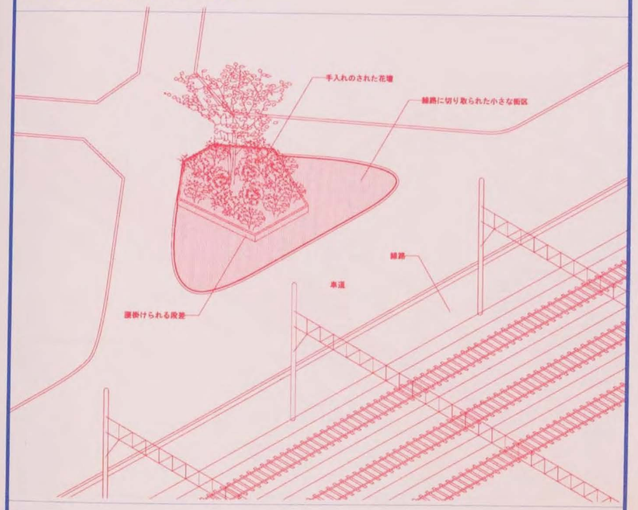
不整形な街区には不整形な土地ができる。
駐車場は駐車スペースとそこにアクセスする車路からなるが、
不整形な土地では余白になる部分ができやすい。
立ち話をしている人たちや休憩をしている人たちがいた。

地形に合わせた歩行者の通り道



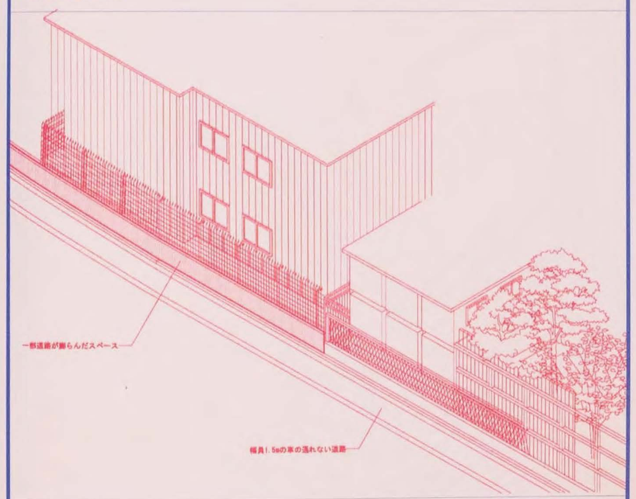
駐車場と駐車場に挟まれた幅５ｍほどの不思議な場所。
奥に掩壁の上にアクセスするための階段があり、
そこまでの通り道になっていることがわかった。
現在は通り道以外には使われていないが、十分に広いオープンスペース。

線路によって切り取られた小さな街区



線路に切り取られ小さく残ったような街区。
大きな花壇があって、誰かによってよく手入れされていることがわかる。
花壇の高さは、腰掛けるのにちょうどいい。
看板を見ると地域の資源ごみの回収場所にもなっていることがわかった。
熱田台地は金山のところで幅が狭くなっているため、掘削距離を短くするために
線路を通す位置に金山が選定されたという歴史がある。

幅の狭い道の凸凹

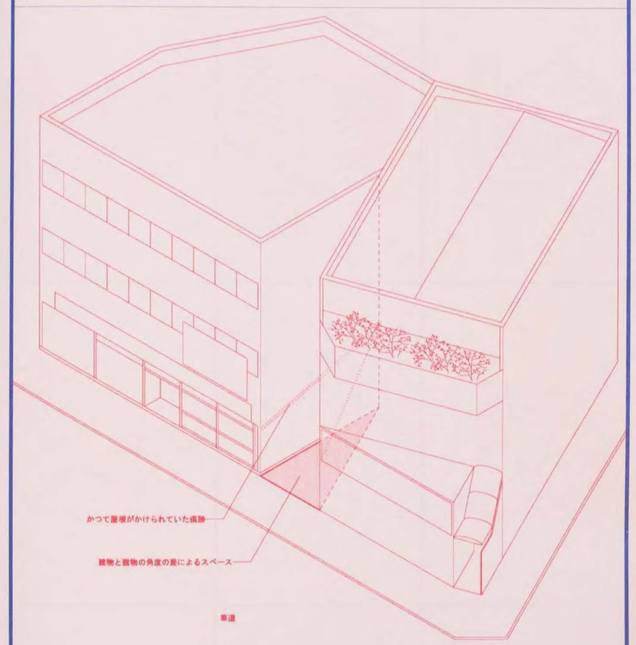


幅員1.5mほどの歩行者用道路。自動車は通れない。
ところどころ道が広がっているところがある。
裏通りにあたるので静かで落ち着いた場所になっている。
幅員４ｍ未満の道路沿いに新たに建築する場合、
道路幅員が４ｍ以上となるようにセットバックしなければならない。
そのため古い建物と新しい建物が凸凹に並んでいる。

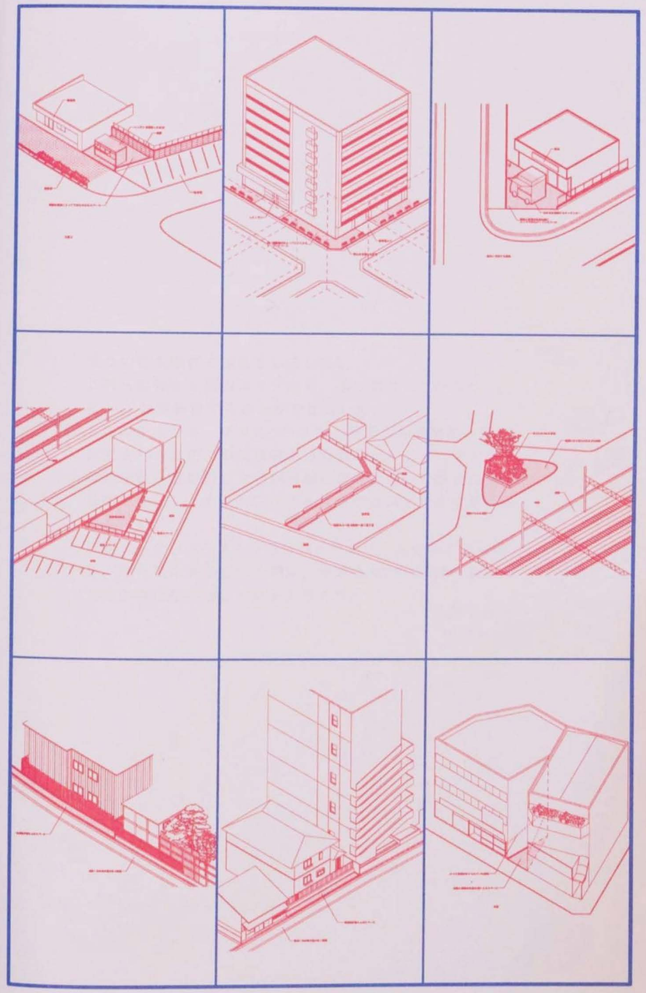
幅の狭い道の凸凹

幅員1.5mほどの歩行者用道路。自動車は通れない。
ところどころ道が広がっているところがある。
裏通りにあたるので静かで落ち着いた場所になっている。

建物と建物の角度の差によってできた三角形



不整形な街区に合わせて建物を建てている。
建物どうしの角度の差から小さな三角形のオープンスペースができている。
外壁面にかつて屋根がかけられていた痕跡が残っており、
お店などに使われていたのだろうと想像できる。



９つの例を挙げて図解をしました。
これら以外にも金山エリアから、小さなオープンスペースを140か所発見することができました。
金山の小さなオープンスペースは、熱田台地の地形、線路が通された歴史、戦災復興都市計画などといったさまざまな地理的・歴史的な文脈が複雑に重なり合って成り立ったものです。１つの金山らしさと言うことができるのかもしれません。
パブリックスペースとプライベートスペースのあいだにある、みんなに共有される場所。それらは都市空間における人間の自由を礼賛しているようです。

金山の小さなオープンスペース
small open spaces in Kanayama
2024年11月9日　発行

著者　河部圭佑

リサーチ・作図協力　平田祐貴
鈴木佳那子
大辻千太郎
大野倭
川井菜々子
河本駿哉
佐野文香
中川芙海

発行　かなやまじんくらぶ

主催　アートリンク金山実行委員会
（構成：名古屋市、
クリエイティブ・リンク・ナゴヤ、
公益財団法人名古屋文化振興事業団）

かなやま
じんくらぶ